



学校給食の沿革

実施年	学校給食の沿革
1949(昭和24) 1950(昭和25)	ユニセフ寄贈物資による完全給食の指定(国)を受け、精華・北中道・金塚の3小学校で給食を開始する 全市小学校児童を対象に完全給食を開始する
	<div data-bbox="252 539 742 645" style="border: 1px solid black; background-color: #e0f0ff; padding: 5px; display: inline-block;"> アルマイト食器のころのイメージ (学校調乳・コッペパン・みそ汁) </div> <div data-bbox="836 468 1366 860" style="text-align: center;">  </div>
1954(昭和29)	大阪市学校給食協会を法人化し、「財団法人 大阪市学校給食協会」とする 学校給食法が成立し公布される
1958(昭和33)	新学習指導要領が定められ、学校給食が学校行事等の領域に位置づけられる
1959(昭和34)	区献立選定委員会で実施献立を選定する方式とする
1962(昭和37)	栄養所要量の基準が、低・高学年の2段階になる
1963(昭和38)	学校調乳(脱脂粉乳)に加えて、一部委託乳(脱脂粉乳に牛乳やビタミンCを混合した180mlの瓶づめ)とする
1968(昭和43)	パンを改善する(無漂白の小麦粉へ変更)
1969(昭和44)	学校調乳(脱脂粉乳)を廃止し、すべて委託乳とする
1972(昭和47)	委託乳から牛乳へ変更する(200ml瓶づめ)
1981(昭和56)	月1回の米飯給食を開始する
	<div data-bbox="603 1563 1086 1921" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1129 1603 1422 1805" style="border: 1px solid black; background-color: #e0f0ff; padding: 5px; display: inline-block;"> 米飯給食開始のころのイメージ (カレーライス・牛乳) </div>
1981(昭和56)	アルマイトの食器を廃止し、ポリカーボネート製とする
1985(昭和60)	週1回の米飯給食を実施する

1986(昭和61)

栄養所要量の基準が、低・中・高学年の3段階になる



学年により大きさのちがうコッペパン

1989(平成 元)

合成洗剤から石けんに切りかえる

1994(平成 6)

肢体不自由養護学校で段階食を開始する

1995(平成 7)

「はし」を導入する

1997(平成 9)

焼き物機を導入し、献立の多様化を図る

1998(平成 10)

サイクル献立を廃止する

2001(平成 13)

週2回の米飯給食を実施し、無洗米を導入する

2002(平成 14)

加工食品等の原材料表を配布する

2003(平成 15)

週3回の米飯給食を実施する

2006(平成 18)

区献立選定委員会を廃止し、実施献立方式を導入する

食物アレルギー等により牛乳を喫食できない児童生徒の給食費について、減額して徴収できるようにする

2007(平成 19)

食物アレルギーへの対応を実施する(卵のみ最終調理段階での除去)

大阪市教育委員会のホームページに「大阪市の学校給食」のコーナーを開設する

2008(平成 20)

食物アレルギーへの対応について、粉末チーズを追加する(最終調理段階での除去)

2009(平成 21)

食物アレルギー等によりパン・米飯を喫食できない児童生徒の給食費についても、減額して徴収できるようにする